



近隣の高等学校訪問
第7回



「文武二道」と「自主自律」が教育理念
「国際社会で活躍できる人間の育成」を目指す

東京都立西高等学校



高校紹介の第7回は、都立西高の萩原聡(はぎわら・さとし)校長先生からお話を伺いました。

★概要

東京都立西高等学校は、昭和12年に創立された府立第十中学校を母体とする創立85年の学校です。都教育委員会から「進学指導重点校」や「理数研究校」などに指定され、生徒たちは自由でおおらかな雰囲気の中で、伸び伸びと様々な活動に取り組み、優れた実績を挙げてきました。西高には多彩な能力を持った生徒がたくさんおり、学習活動、学校行事、部活動、課外活動などの場で、生徒一人ひとりが輝くことができる舞台があります。

★教育理念

教育理念の一つ、「文武二道」は、文(学習・教養)と武(学校行事、部活動、課外活動など)の二つの道を究めるのが目標です。「文」の中心は「授業で勝負」を合言葉に、生徒と教員で作上げる質の高い授業を目指します。「武」の中心は、生徒たちが企画運営する伝統ある学校行事や、多様で活発な部活動です。

もう一つの教育理念「自主自律」と併せ、「国際社会で活躍出来る器の大きな人間の育成」を目指し、互いに切磋琢磨することで、心豊かでたくましく、高い学力と豊かな教養を備えた生徒に成長することを目標としています。



生物・ニワトリの胚発生の観察

西高では入学から三年間を通じた計画的な「キャリア教育」を行っています。進路指導や、社会の第一線で活躍する卒業生らによる講演会やパネルディスカッション、大学の研究室訪問などを通して、「自己実現の第一歩として大学進学」

を捉えさせ、希望進路の実現に向けた学習支援に努めています。学生たちが10年先、20年先に必要となる資質を身に付けるため、①バランスのとれた英語4技能の育成②探究活動の充実③日本語、英語によるディベートや言語能力の向上④幅広い教養⑤海外の高校生との交流を通じたグローバルな視点の育成、などに取り組んでいます。

★西高の特色

西高は、世田谷や杉並、練馬から自転車通勤する生徒が多いのですが、町田市や八王子市からも電車通勤など生徒の居住地は都内のほぼ全域に分布しています。自主性を重んじ、制服もなく生徒はのびのびと勉学に部活動にと、いそしんでいます。

進学先としては、更なる学びが可能な大学を志望し、令和4年は国公立へ現役と浪人合わせて203人(東大27人、京大23人など)、私立へは1206人(早稲田大172人、明治大161人、東京理科大122人、慶応大104人など)が合格しています。都立では日比谷高校に次ぐ進学実績を誇っています。

難関大学に進学した卒業生がチューターとして毎日放課後、進路室に常駐し、学習のアドバイスや様々な相談に応じています。



インドネシア姉妹校との交流



アメリカンフットボール部

★萩原校長の思い

萩原校長は、校長として西高が四校目で、西高では既に5年勤めておられます。この間、コロナ禍で活動が制限されてきましたが、今年は「やれるものはやろう」と活動の幅を可能な限り広げるよう努めているそうです。

萩原校長の一番の願いは、伸び伸びと様々な教育活動に取り組んできた生徒たちが「将来の夢の実現」に向けて仲間と一緒に自らを磨き高めてほしい、ということです。

東京都立西高等学校

住所: 〒168-0081 杉並区宮前4-21-32

TEL: 03-3333-7771

ホームページ: <https://www.metro.ed.jp/nishi-h/>